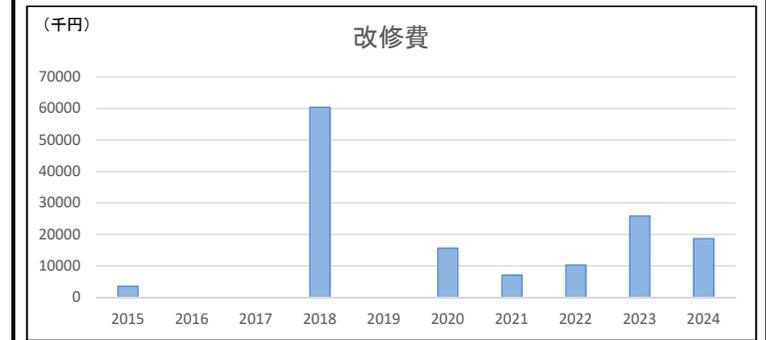


リストNo	19-001	施設コード	00305	
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場			
施設名	駅北駐車場			
所在(町名・番地)	中央区中央三丁目11-1			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	都市整備部交通政策課			
所管課	都市整備部交通政策課			
設置根拠(法)				
条例	浜松市駐車場条例			
設置目的	道路交通の円滑化を図り、もって公衆の利便に資するとともに、都市の機能の維持及び増進に寄与する。			
主な利用者	中心市街地への来街者等			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2025/04/01 ~			
管理者名	team AMPM			
開館時間	-			
土地情報	土地面積	3,616.29 m <sup>2</sup>	総延床面積	21,778.85 m <sup>2</sup>
	うち所有面積	3,616.29 m <sup>2</sup>	構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m <sup>2</sup>	地上階数(主要建物)	9
用途地域	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	誘導施設		耐震工事(主要建物)	-
	都市機能誘導区域	-	建築年月日(主要建物)	1990/3/25
立地適正	居住誘導区域	-	経過年数(主要建物)	35
	土砂災害警戒区域※		身障者用駐車場	○
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	○
防災情報	洪水ハザードマップ※	1m~3m	エレベーター	○
	南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ	○
	緊急避難場所		太陽光発電	
	避難所		ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。 ・運営費データシートの消費税(支出)、指定管理者納付金(収入)はザザシティ駐車場に一括して計上 ・指定管理データシートの人件費は賃金含む ・指定管理データシートの支出明細は消費税額抜きで記載し、支払消費税はザザシティ駐車場に一括して計上。 ・指定管理データシートの管理費はザザシティ駐車場に一括して計上 ・利用状況データの施設利用者数は駐車場利用台数(普通利用+定期利用)、利用者数は2輪含む			



項目	2024	2023	2022	
収入(千円)	使用料・手数料	203,573	197,685	190,081
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	5,009	3,983	3,798
	収入計(A)	208,582	201,668	193,879
	人件費	6,275	6,085	6,116
支出(千円)	物件費(委託料)	13,508	12,560	11,272
	維持補修費(修繕費)	16,390	2,955	16,531
	物件費(光熱水費)	6,440	5,114	6,808
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	42,613	26,714	40,727
行政コスト(B-A)	-165,969	-174,954	-153,152	
収支前年比	94.86	114.24	115.84	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	98,195	98,195	154,798	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	714,430	200,027	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	4,738,237	-	4,738,237
財源	国・県	-	-	-
	寄付金	-	-	-
	その他	-	-	-
	市債	4,670,000	-	4,670,000
	一般財源	68,237	-	68,237

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	※消火設備アラーム弁及び防火シャッター開閉機交換工事	18,691	2014	エレベーター修繕工事	7,884
2023	精算機更新工事	25,851	2014	非常放送設備・自動火災報知設備改修工事	7,020
2022	エレベーター修繕工事	10,340	2013	東側外壁タイル修繕工事	8,909
2021	エレベーター修繕工事	7,150	2012	エレベーター修繕工事(2号機)	2,972
2020	給気設備吹出口更新工事	9,460			
2020	エレベーター修繕工事	6,160			
2018	浜松市駅北駐車場換気設備改修工事	60,428			
2015	エレベーター停電管制装置改修工事	3,564			
2014	西側外壁タイル修繕工事	17,491			
2014	LED照明導入工事	12,744			



近隣施設				
	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	19-002	観光バス公共駐車場	地域	0.3
	19-004	駅南地下駐車場	地域	0.6
	19-003	ザザシティ駐車場	地域	1.0
その他の分類	04-009	浜松科学館	市域	0.2
	12-001	アクトシティ浜松Cゾーン(展示イベントホール)	広域	0.2
	11-002	子育て情報センター	市域	0.2
	08-001	なのはな保育園	生活	0.2
	04-001	アクトシティ浜松Dゾーン(楽器博物館・研修交流センター)	広域	0.2
	18-010	北寺島倉庫	地域	0.2
	14-033	浜松第5分団	コミュニティ	0.3
	26-036	木戸雨水ポンプ場	-	0.3

基本情報	リストNo	19-001	施設コード	00305	主管課	都市整備部交通政策課			
	施設名	駅北駐車場			所管課	都市整備部交通政策課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	持続可能な都市づくりの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		道路交通の円滑化を図り、もって公衆の利便に資するとともに、都市の機能の維持及び増進に寄与する。							
		主な業務内容	駐車場管理・運営業務						
		主な利用者	中心市街地への来街者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		利用者の減少に歯止めがかかり、一定の需要がある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		中心市街地の情勢により、駐車需要が今後変化する可能性がある。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業②		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業③		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業④		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
利用状況		項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
		利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	290,841	283,525	277,516	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	365	365	365	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	-7,621	-8,033	-7,032	1人当たりのコスト(円)	-571	-617	-552	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	-454,710	-479,326	-419,595	
	1日当たり利用者(人)	797	777	760	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>→前年収支比率、施設1人当たりの市食払戻額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>供給状況等による評価→</p>					
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い                  B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある                  C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある                  D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い                  F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある                  G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある                  H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	竣工後30年以上経過し、施設の老朽化が進んでいる。						
対応策	令和2年度に策定した修繕計画を参考に、計画的に修繕・改修を実施する。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—	—				
	民間移管	—	—				
	管理主体変更	—	—				
	非保有	—	—				
	統廃合	—	—				
	複合化	—	—				
	広域化	—	—				
民活導入	現在、指定管理者制度(利用料金制)を導入している。						
個別方針	令和4年度に策定した「浜松市駐車場経営戦略(第2期)」において、前計画である「浜松市駐車場経営戦略」からの「売却」方針を各種調査を行い、改めて検証した結果、利用者が堅調に推移し安定した収益が見込めることに加え、周辺に時間貸し駐車場が少なく代替が不可であることから「継続」する方針とした。令和5年度に策定した「浜松市駐車場経営戦略(第2期改定版)(令和5年度～11年度)」においても方針を継承し、引き続き、計画的に修繕・改修を実施し、維持管理を行っていく。						



基本情報	リストNo	19-002	施設コード	00459	主管課	産業部観光・シティプロモーション課			
	施設名	観光バス公共駐車場			所管課	中央区・まちづくり推進課			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	魅力ある観光コンテンツ造成による観光誘客の促進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		浜松市周辺における観光バスの駐車需要に対処し、もって観光の振興に寄与するもの。							
		主な業務内容	観光バス駐車場の管理業務						
		主な利用者	観光バス会社(運転手)						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	社会活動が正常化され施設利用者は戻りつつある。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	社会情勢等の変化に伴う増減はあるが、一定のニーズは保持している。						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	—	—	—	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2021	—	—	—	
	事業②	—			2024	—	—	—	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
	事業③	—			2024	—	—	—	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
	事業④	—			2024	—	—	—	
		—			2023	0	0	0	
—			2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	2,612	1,995	949	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	365	366	365	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	7	7	7	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	9,378	11,553	9,386	1人当たりのコスト(円)	1,889	3,047	5,203	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	13,518	16,607	13,529	
	1日当たり利用者(人)	7	5	3	1定員当たりのコスト(円)	704,857	868,286	705,429	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価 ← 前年収支比率、施設1戸あたりの市食担額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】  
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い  
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある  
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある  
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】  
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い  
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある  
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある  
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	—		
対応策	—		

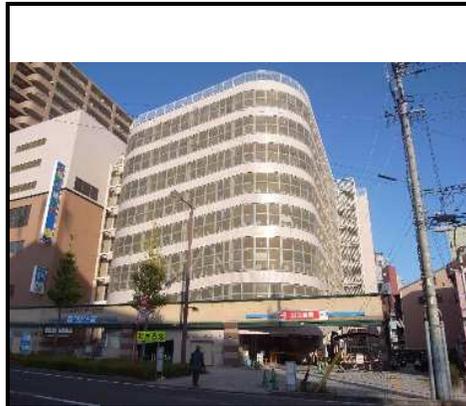
今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入 108号室(駐車場)は、引き続き指定管理による運営をしていく。令和8年度に107号室(待合室)は廃止し、普通財産として活用していく。

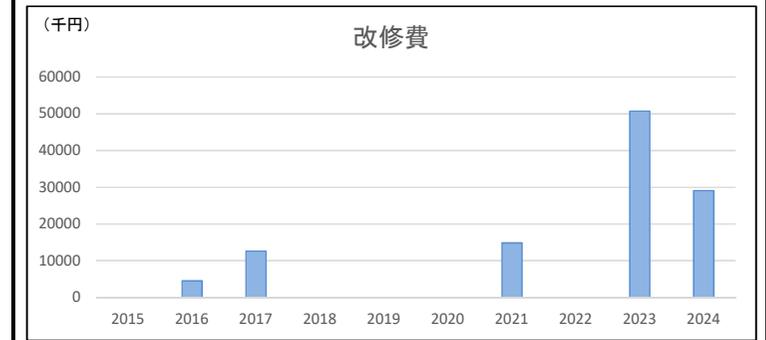
個別方針 現在の運営状況等を踏まえ、当面の間は、現行の指定管理による運営を継続する。令和8年度より、管理運営を無人化、デジタル活用により効率化し、利用者の利便性の向上を図る。

リストNo	19-003	施設コード	00070		
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場				
施設名	ザザシティ駐車場				
所在(町名・番地)	中央区鍛冶町15				
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
主管課	都市整備部交通政策課				
所管課	都市整備部交通政策課				
設置根拠(法)					
条例	浜松市駐車場条例				
設置目的	道路交通の円滑化を図り、もって公衆の利便に資するとともに、都市の機能の維持及び増進に寄与する。				
主な利用者	中心市街地への来街者				
運営形態	指定管理者				
指定管理または包括管理委託等の期間	2025/04/01 ~				
管理者名	team AMPM				
開館時間	07:00~01:00				
土地情報	土地面積	434.66 m <sup>2</sup>	総延床面積	26,546.57 m <sup>2</sup>	
	うち所有面積	434.66 m <sup>2</sup>	構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積	0.00 m <sup>2</sup>	地上階数(主要建物)	8	
代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(1e値)(主要建物)	新	
用途地域	商業地域		耐震工事(主要建物)	-	
立地適正化計画	誘導施設	建物情報		建築年月日(主要建物)	2000/12/4
	都市機能誘導区域	-	経過年数(主要建物)	24	
	居住誘導区域	-			
防災情報	土砂災害警戒区域※	U		身障者用駐車場	○
	浸水エリアの場合の浸水深	D		車イスでの施設利用	○
	洪水ハザードマップ※	0.5m~1m	化	エレベーター	○
	南海トラフ巨大地震津波※	情		多機能トイレ	○
緊急避難場所	報		太陽光発電		
避難所	素		ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。 ・運営費データシートの消費税(支出)、指定管理者納付金(収入)はザザシティ駐車場に一括して計上 ・指定管理データシートの人件費は賃金含む ・指定管理データシートの支出明細は消費税額抜きて記載し、支払消費税はザザシティ駐車場に一括して計上。 ・指定管理データシートの管理費はザザシティ駐車場に一括して計上 ・利用状況データの施設利用者数は駐車場利用台数(普通利用+定期利用)、利用者数は2輪含む				



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	601,219	608,234	547,355
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	5,241	3,822	5,071
	収入計(A)	606,460	612,056	552,426
支出(千円)	人件費	47,604	44,796	41,981
	物件費(委託料)	16,863	16,925	16,788
	維持補修費(修繕費)	4,470	5,373	5,647
	物件費(光熱水費)	8,282	7,863	9,101
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	77,219	74,957	73,517
	行政コスト(B-A)	-529,241	-537,099	-478,909
	収支前年比	98.54	112.15	105.76
	(参考)指定管理料	0	0	0
	(参考)減価償却費	95,787	95,787	95,787
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	130,834	1,248,782	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	5,639,700	1,824,045	7,463,745
財源	国・県	-	-	-
	寄付金	-	-	-
	その他	-	-	-
	市債	5,639,700	-	5,639,700
	一般財源	-	1,824,045	1,824,045

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	ミニジェットファン更新工事	29,062			
2023	精算機更新工事	50,678			
2021	屋外避難階段改修工事	14,835			
2017	塗装改修工事	12,603			
2016	設備改修工事	4,542			
2012	外壁パネリングパネル取替え及び塗木設置工事	53,670			
2010	外壁タイル修繕工事	2,678			
2007	オートバイ駐輪場整備工事	26,250			



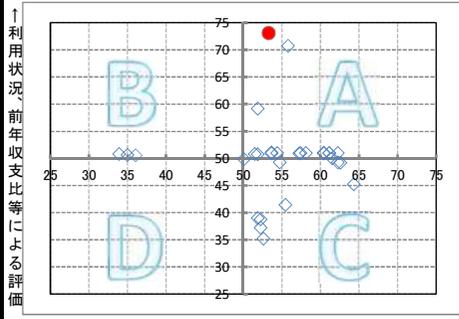
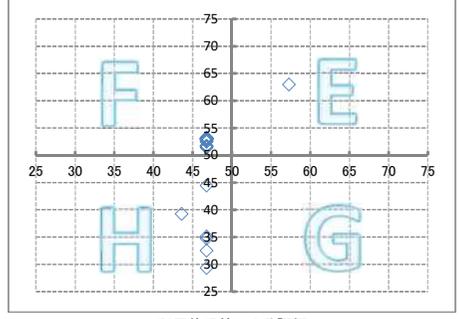
近隣施設				
	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	19-004	駅南地下駐車場	地域	0.6
	19-002	観光バス公共駐車場	地域	0.9
	19-001	駅北駐車場	地域	1.0
その他の分類	01-006	ザザシティ浜松中央館5階	市域	0.1
	07-001	浜松こども館	市域	0.1
	22-004	夜間救急室	市域	0.2
	04-014	浜松復興記念館	地域	0.3
	23-025	新川モルトイレ	小規模等	0.4
	01-009	海老塚事務所	地域	0.4
	04-033	旧浜松銀行協会	文化財	0.4
	14-028	浜松第1分団	コミュニティ	0.4

基本情報	リストNo	19-003	施設コード	00070	主管課	都市整備部交通政策課			
	施設名	ザザシティ駐車場			所管課	都市整備部交通政策課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	持続可能な都市づくりの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		道路交通の円滑化を図り、もって公衆の利便に資するとともに、都市の機能の維持及び増進に寄与する。							
		主な業務内容	駐車場管理・運營業務						
		主な利用者	中心市街地への来街者						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		利用者の減少に歯止めがかかり、一定の需要がある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		中心市街地の情勢により、駐車需要が今後変化する可能性がある。						
	特記事項		ザザシティ利用者の動向に左右される。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業②		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業③		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業④		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
利用状況		項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
		利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	476,038	494,729	368,227	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	365	365	365	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	-19,936	-20,232	-18,040	1人当たりのコスト(円)	-1,112	-1,086	-1,301	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	-1,449,975	-1,471,504	-1,312,079	
	1日当たり利用者(人)	1,304	1,355	1,009	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

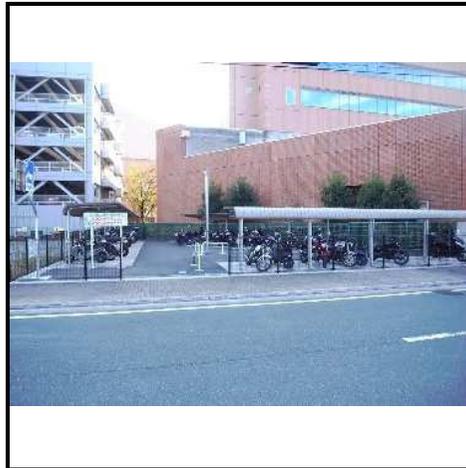
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>	供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	<p>利用状況等による評価→</p>
	<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い                  B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある                  C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある                  D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い                  F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある                  G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある                  H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	竣工後25年以上経過し、施設の老朽化が進んでいる。		
対応策	令和2年度に策定した修繕計画を参考に、計画的に修繕・改修を実施し、併せて老朽化対策工事の検討を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	○	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	現在、指定管理者制度(利用料金制)を導入している。		
	個別方針	令和4年度に策定した「浜松市駐車場経営戦略(第2期)」において、前計画である「浜松市駐車場経営戦略」からの「売却」方針に基づき入札等必要な手続きを進めていたが、売却に向けて、再度の事業者ヒアリング等を実施したところ、施設の老朽化に対し修繕費を加味した将来の収支見込に対し、複数の事業者から懸念を示された。そのため、令和5年度に「浜松市駐車場経営戦略(第2期改定版)(令和5年度～11年度)」を策定し、売却手続きの実施は見送り、まず売却に向けた課題である老朽化対策等を実施することで、売却への課題解決に努め、5年後をめどに再度実施について検討することとした。	



基本情報	リストNo	19-004	施設コード	04731	主管課	都市整備部交通政策課			
	施設名	駅南地下駐車場			所管課	都市整備部交通政策課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	持続可能な都市づくりの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		道路交通の円滑化を図り、もって公衆の利便に資するとともに、都市の機能の維持及び増進に寄与する。							
		主な業務内容	駐車場管理・運営業務						
		主な利用者	浜松駅送迎利用及び中心市街地への来街者						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		利用者の減少に歯止めがかかり、一定の需要がある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		中心市街地の情勢により、駐車需要が今後変化する可能性がある。						
	特記事項		浜松駅南口周辺道路混雑解消のため20分以内の利用者は無料としている。						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①					2024	—	—	—	
					2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2024	—	—	—	
事業②					2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2024	—	—	—	
事業③					2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2024	—	—	—	
事業④					2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2024	—	—	—	
利用状況		項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	379,784	388,327	387,240	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	365	365	365	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	-11,259	-11,373	-9,638	1人当たりのコスト(円)	-305	-301	-256	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	-316,882	-320,077	-271,244	
	1日当たり利用者(人)	1,041	1,064	1,061	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	竣工後30年以上経過し、施設の老朽化が進んでいる。		
対応策	平成30年度に策定した修繕計画を参考に、計画的に修繕・改修を実施し、併せて大規模修繕工事の検討を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	現在、指定管理者制度(利用料金制)を導入している。		
個別方針	令和4年度に策定した「浜松市駐車場経営戦略(第2期)」において、前計画である「浜松市駐車場経営戦略」からの「継続」方針を各種調査を行い、改めて検証した結果、利用者も堅調に推移しており収益見込めることから、引き続き「継続」することとした。令和5年度に「浜松市駐車場経営戦略(第2期改定版)(令和5年度～11年度)」を策定し、本経営戦略期間中での大規模改修の実施に向け、需給バランス調査等必要な手続きを行っている。		

リストNo	19-005	施設コード	05135		
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場				
施設名	楽器博物館東自動二輪車駐車場				
所在(町名・番地)	中央区中央三丁目109-10				
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
主管課	土木部中央土木整備事務所				
所管課	土木部中央土木整備事務所				
設置根拠(法)					
条例					
設置目的	自動二輪車を利用する市民の利便に資するため設置する。				
主な利用者	通勤・通学・買物等のために自動二輪車を利用する市民等				
運営形態	直営				
指定管理または包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	—				
土地情報	土地面積	0.00 m <sup>2</sup>	総延床面積	105.06 m <sup>2</sup>	
	うち所有面積	0.00 m <sup>2</sup>	構造(主要建物)	軽量鉄骨造	
	うち借地面積	0.00 m <sup>2</sup>	地上階数(主要建物)	1	
代表地目(現況地目)			耐震性能(I <sub>0</sub> 値)(主要建物)	新	
用途地域	商業地域		耐震工事(主要建物)	-	
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	2016/5/31
	都市機能誘導区域	-		経過年数(主要建物)	8
	居住誘導区域	-			
防災情報	土砂災害警戒区域※			身障者用駐車場	-
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	-
	洪水ハザードマップ※	1m～3m		エレベーター	-
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	-
緊急避難場所			太陽光発電		
避難所			ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	153	135	131
	物件費(光熱水費)	41	31	37
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		194	166	168
行政コスト(B-A)		194	166	168
収支前年比		116.87	98.81	118.31
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		104	104	104
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	1,644	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)		
		年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
19-001	駅北駐車場	地域	0.1	
19-002	観光バス公共駐車場	地域	0.2	
19-004	駅南地下駐車場	地域	0.5	
19-003	ザザシティ駐車場	地域	0.9	
同分類				
その他の分類	04-001	アクトシティ浜松Dゾーン(楽器博物館・研修交流センター)	広域	0.0
	12-001	アクトシティ浜松Cゾーン(展示イベントホール)	広域	0.1
	09-005	中央保健福祉センター(いきいきプラザ中央)	地域	0.2
	10-001	ふれあい交流センター-いたや(いきいきプラザ中央)	地域	0.2
	04-009	浜松科学館	市域	0.2
	11-002	子育て情報センター	市域	0.2
	08-001	なのはな保育園	生活	0.2
	18-010	北寺島倉庫	地域	0.3

基本情報	リストNo	19-005	施設コード	05135	主管課	土木部中央土木整備事務所			
	施設名	楽器博物館東自動二輪車駐車場			所管課	土木部中央土木整備事務所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	安全で快適に移動できる道路空間の創出							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		自動二輪車を利用する市民の利便に資するため設置する。							
		主な業務内容	駐車場						
		主な利用者	通勤・通学・買物等のために自動二輪車を利用する市民等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	していない。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	少子高齢化が進んでおり、特に通学者のニーズが減少していく可能性がある。						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2021	—	—	—	
	事業②	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2021	—	—	—	
	事業③	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2021	—	—	—	
事業④	—			2024	0	0	0		
	—			2023	0	0	0		
	—			2022	—	—	—		
	—			2021	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,847	1,580	1,599	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価

↑前年収支比率、施設1人当たりの市食振込額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】  
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い  
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある  
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある  
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】  
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い  
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある  
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある  
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

**施設に関する課題等(ハード面から)**

課題	平成28年9月竣工のため、設備等に関して大きな課題は見られない。(ハード面) ・利用頻度が低い自転車が長期間占有している(駐車場内の放置自転車含む) ・各駐車場の利用に偏りが生じている ・盗難が発生している ・路上の放置自転車が発生している
対応策	「浜松駅自転車等駐車場再整備計画」を策定し、駐車場を有料化することによりゲートや防犯カメラの設置、駐車スペースを増設し駐車場利用台数以上を確保していく。

**今後の方針**

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入 指定管理者制度を導入予定(駐車場の管理運営、軽微な修繕等)

個別方針 当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。



基本情報	リストNo	19-006	施設コード	02332	主管課	土木部中央土木整備事務所			
	施設名	浜松駅東自転車等駐車場			所管課	土木部中央土木整備事務所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	安全で快適に移動できる道路空間の創出							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		自転車等を利用する市民の利便に資するため設置する。							
		主な業務内容	駐車場						
		主な利用者	通勤・通学・買物等のために自転車等を利用する市民等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	していない。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	少子高齢化が進んでおり、特に通学者のニーズが減少していく可能性がある。						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2021	—	—	—	
	事業②	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2021	—	—	—	
	事業③	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2021	—	—	—	
事業④	—			2024	0	0	0		
	—			2023	0	0	0		
	—			2022	—	—	—		
	—			2021	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	679	671	668	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>	
			<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p>
供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)		<p>↑前年収支比率、施設1人当たりの市食払戻率等による評価</p>	
<p>【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い                  B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある                  C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある                  D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
<p>【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い                  F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある                  G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある                  H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	軽劣化により、塗装の剥がれや腐食している部分が見られる。(フロア面) ・利用頻度が低い自転車が長期間占有している(駐車場内の放置自転車含む) ・各駐車場の利用に偏りが生じている ・盗難が発生している ・路上の放置自転車が発生している		
対応策	腐食の目立つ部分など、随時修繕していく。 「浜松駅自転車等駐車場再整備計画」を策定し、駐車場を有料化することによりゲートや防犯カメラの設置、2段ラックを増設し駐車場利用台数以上を確保していく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
個別方針	複合化	—	—
	広域化	—	—
	当面適切な維持管理に努める。		
民活導入	指定管理者制度を導入予定(駐車場の管理運営、軽微な修繕等)		



基本情報	リストNo	19-007	施設コード	02330	主管課	土木部中央土木整備事務所			
	施設名	浜松駅自転車等駐車場			所管課	土木部中央土木整備事務所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	安全で快適に移動できる道路空間の創出							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		自転車等を利用する市民の利便に資するため設置する。							
		主な業務内容	駐車場						
		主な利用者	通勤・通学・買物等のために自転車等を利用する市民等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	していない。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	少子高齢化が進んでおり、特に通学者のニーズが減少していく可能性がある。						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2021	—	—	—	
	事業②	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2021	—	—	—	
	事業③	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2021	—	—	—	
事業④	—			2024	0	0	0		
	—			2023	0	0	0		
	—			2022	—	—	—		
	—			2021	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	774	718	753	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価

↑前年収支比率、施設1人当たりの市食払戻額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】  
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い  
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある  
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある  
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】  
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い  
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある  
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある  
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

**施設に関する課題等(ハード面から)**

課題	・利用頻度が低い自転車が長期向口有している(駐車場内の放置自転車含む) ・各駐車場の利用に偏りが生じている ・盗難が発生している ・路上の放置自転車が発生している ・植栽に覆われた自転車で駐車場内が混雑している
対応策	「浜松駅自転車等駐車場再整備計画」を策定し、駐車場を有料化することによりゲートや防犯カメラの設置、2段ラックを増設し駐車場利用台数を確保していく。

**今後の方針**

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入 指定管理者制度を導入予定(駐車場の管理運営、軽微な修繕等)

個別方針 当面適切な維持管理に努める。



基本情報	リストNo	19-008	施設コード	02331	主管課	土木部中央土木整備事務所			
	施設名	浜松駅西自転車等駐車場			所管課	土木部中央土木整備事務所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	安全で快適に移動できる道路空間の創出							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		自転車等を利用する市民の利便に資するため設置する。							
		主な業務内容	駐車場						
		主な利用者	通勤・通学・買物等のために自転車等を利用する市民等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	していない。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	少子高齢化が進んでおり、特に通学者のニーズが減少していく可能性がある。						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2021	—	—	—	
	事業②	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2021	—	—	—	
	事業③	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2021	—	—	—	
事業④	—			2024	0	0	0		
	—			2023	0	0	0		
	—			2022	—	—	—		
	—			2021	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	2,261	2,123	2,269	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>																									
			供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)																								
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い                  B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある                  C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある                  D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>																											
<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い                  F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある                  G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある                  H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>																											
<p>施設に関する課題等(ハード面から)</p> <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用頻度が低い自転車が長期向口有している(駐車場内の放置自転車含む)</li> <li>・各駐車場の利用に偏りが生じている</li> <li>・盗難が発生している</li> <li>・路上の放置自転車が発生している</li> <li>・植栽に覆われた自転車で駐車場内が混雑している</li> </ul>																											
<p>対応策</p> <p>「浜松駅西自転車等駐車場再整備計画」を策定し、駐車場を有料化することによりゲートや防犯カメラの設置、2段ラックを増設し駐車場利用台数を確保していく。</p>																											
<p>今後の方針</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="6">見直し方針</td> <td>方向性</td> <td>該当</td> <td>備考欄</td> </tr> <tr> <td>廃止</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>民間移管</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>管理主体変更</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>非保有</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>統廃合</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>複合化</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>広域化</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table>			見直し方針	方向性	該当	備考欄	廃止	—	—	民間移管	—	—	管理主体変更	—	—	非保有	—	—	統廃合	—	—	複合化	—	—	広域化	—	—
見直し方針	方向性	該当		備考欄																							
	廃止	—		—																							
	民間移管	—		—																							
	管理主体変更	—		—																							
	非保有	—		—																							
	統廃合	—	—																								
複合化	—	—																									
広域化	—	—																									
<p>民活導入</p> <p>指定管理者制度を導入予定(駐車場の管理運営、軽微な修繕等)</p>																											
<p>個別方針</p> <p>当面適切な維持管理に努める。</p>																											



基本情報	リストNo	19-009	施設コード	01239	主管課	土木部中央土木整備事務所			
	施設名	助信駅自転車等駐車場			所管課	土木部中央土木整備事務所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全で快適に移動できる道路空間の創出							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		自転車等を利用する市民の利便に資するため設置する。							
		主な業務内容	駐車場						
		主な利用者	通勤・通学・買物等のために自転車等を利用する市民等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		していない。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化が進んでおり、特に通学者のニーズが減少していく可能性がある。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	21	756	873	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価

↑前年収支比率、施設1人当たりの市食担額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】  
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い  
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある  
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある  
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】  
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い  
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある  
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある  
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

**施設に関する課題等(ハード面から)**

課題	遠州鉄道助信駅の橋上化にとまない、平成25年度に施設が更新された。スライドラック式を一部採用したが、施設の老朽化が見られる。		
対応策	簡易な補修は随時対応する。		

**今後の方針**

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入 —

個別方針  
 当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。

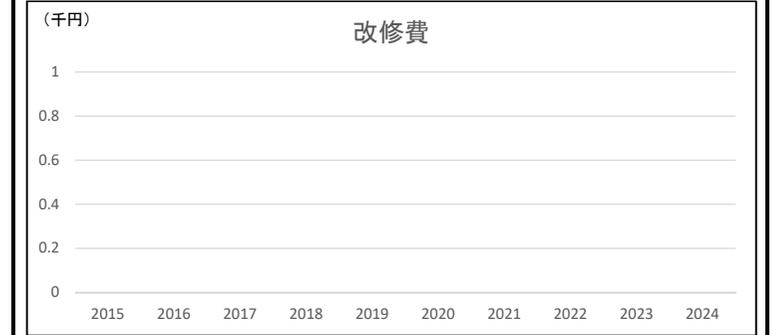
リストNo	19-010	施設コード	05147	
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場			
施設名	上島駅東自転車駐車場			
所在(町名・番地)	中央区上島三丁目			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	土木部中央土木整備事務所			
所管課	土木部中央土木整備事務所			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	自転車を利用する市民の利便に資するために設置する。			
主な利用者	通勤・通学・買物等のために自転車を利用する市民等			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	0.00 m <sup>2</sup>	総延床面積	105.19 m <sup>2</sup>
	うち所有面積	0.00 m <sup>2</sup>	構造(主要建物)	スチール造
	うち借地面積	0.00 m <sup>2</sup>	地上階数(主要建物)	1
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)		耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	第一種住居地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2015/12/4
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	9
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
特記事項	緊急避難場所		多機能トイレ	-
	避難所		太陽光発電	
		脱炭素	ZEBの種類	

※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	141	165
	物件費(光熱水費)	12	11	13
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		12	152	178
行政コスト(B-A)		12	152	178
収支前年比		7.89	85.39	83.57
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		476	476	476
BS 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	6,068	0	
区分	建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)		
		年度	内容	金額(千円)



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
同分類 その 他の 分類	26-008	上島雨水ポンプ場	—	0.4
	15-015	上島小学校	生活	0.7
	07-023	かみじま放課後児童会	生活	0.7
	11-007	家内労働福祉センター	地域	0.8
	14-035	浜松第9分団	コミュニティ	1.1
	05-001	四ツ池公園浜松球場	広域	1.1
	05-002	四ツ池公園陸上競技場	広域	1.1
	17-002	四ツ池公園	地域	1.1

基本情報	リストNo	19-010	施設コード	05147	主管課	土木部中央土木整備事務所			
	施設名	上島駅東自転車駐車場			所管課	土木部中央土木整備事務所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全で快適に移動できる道路空間の創出							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		自転車を利用する市民の利便に資するために設置する。							
		主な業務内容	駐車場						
		主な利用者	通勤・通学・買物等のために自転車を利用する市民等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		していない。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化が進んでおり、特に通学者のニーズが減少していく可能性がある。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業②		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業③		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業④		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
	—			2024	0	0	0		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	114	1,445	1,692	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価

↑前年収支比率、施設1あたりの市食担額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】  
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い  
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある  
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある  
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】  
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い  
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある  
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある  
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

**施設に関する課題等(ハード面から)**

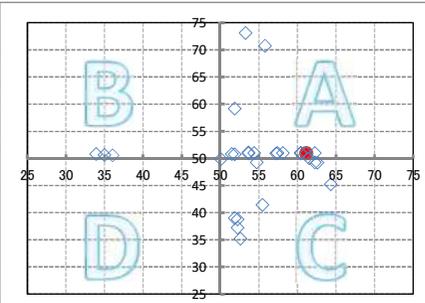
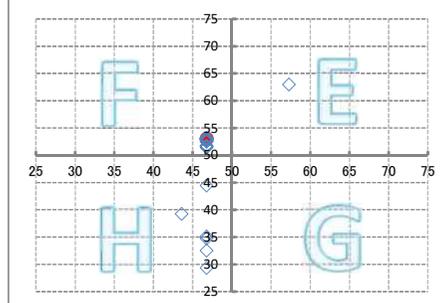
課題	平成27年12月竣工のため、設備等に関して大きな課題は見られない。
対応策	今後、設備の計画的な更新などが必要になる。

**今後の方針**

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。		

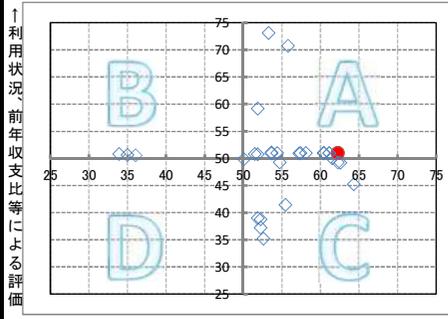
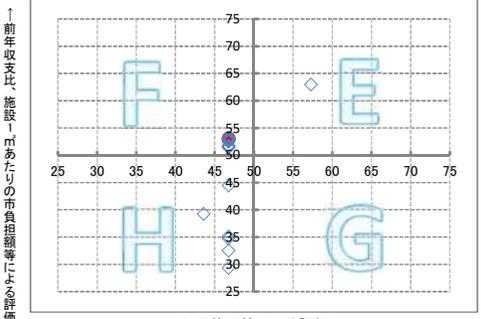


基本情報	リストNo	19-011	施設コード	05146	主管課	土木部中央土木整備事務所			
	施設名	上島駅西自転車駐車場			所管課	土木部中央土木整備事務所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全で快適に移動できる道路空間の創出							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		自転車を利用する市民の利便に資するために設置する。							
		主な業務内容	駐車場						
		主な利用者	通勤・通学・買物等のために自転車を利用する市民等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		していない。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化が進んでおり、特に通学者のニーズが減少していく可能性がある。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	175	2,218	4,991	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	平成27年12月竣工のため、設備等に関して大きな課題は見られない。		
対応策	今後、設備の計画的な更新などが必要になる。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。		



基本情報	リストNo	19-012	施設コード	05344	主管課	土木部中央土木整備事務所			
	施設名	天竜川駅北口東側自転車等駐車場			所管課	土木部中央土木整備事務所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全で快適に移動できる道路空間の創出							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		JR天竜川駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため							
		主な業務内容	自転車駐車場の維持管理						
		主な利用者	JR天竜川駅を利用する通勤通学者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保している						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		市街地化が進行し利用者は増える傾向が予想される						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業②		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業③		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業④		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	—		2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	47	126	172	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	平成31年1月竣工のため、設備等に関して大きな課題は見られない。		
対応策	今後、設備等の計画的な更新が必要になる。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。		



基本情報	リストNo	19-013	施設コード	05345	主管課	土木部中央土木整備事務所			
	施設名	天竜川駅北口西側自転車等駐車場			所管課	土木部中央土木整備事務所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全で快適に移動できる道路空間の創出							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		JR天竜川駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため							
		主な業務内容	自転車駐車場の維持管理						
		主な利用者	JR天竜川駅を利用する通勤通学者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保している						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		市街地化が進行し利用者は増える傾向が予想される						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業②		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業③		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業④		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	83	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>←前年収支比率、施設1あたりの市食担額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>供給状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	平成30年11月竣工のため、設備等に関して大きな課題は見られない。		
対応策	今後、設備等の計画的な更新が必要になる。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。		

リストNo	19-014	施設コード	05370	
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場			
施設名	天竜川駅南口自転車等駐輪場			
所在(町名・番地)	中央区天龍川町545-26			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	土木部中央土木整備事務所			
所管課	土木部中央土木整備事務所			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	JR天竜川駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため			
主な利用者	JR天竜川駅を利用する通勤通学者等			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	2,510.00 m <sup>2</sup>	総延床面積	227.38 m <sup>2</sup>
	うち所有面積	2,510.00 m <sup>2</sup>	構造(主要建物)	軽量鉄骨造
	うち借地面積	0.00 m <sup>2</sup>	地上階数(主要建物)	1
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)	鉄道用地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	近隣商業地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2019/7/31
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	5
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※	3m～5m	車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
特記事項	緊急避難場所		多機能トイレ	-
	避難所		太陽光発電	
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目		2024	2023	2022
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	27	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	27	0	0
	行政コスト(B-A)	27	0	0
	収支前年比	—	—	—
	(参考)指定管理料	0	0	0
	(参考)減価償却費	573	573	573
BS 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	10,772	0	
区分	建設事業費 (千円)	土地取得事 業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)		
		年度	内容	金額(千円)



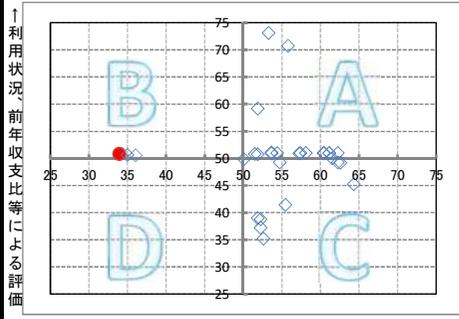
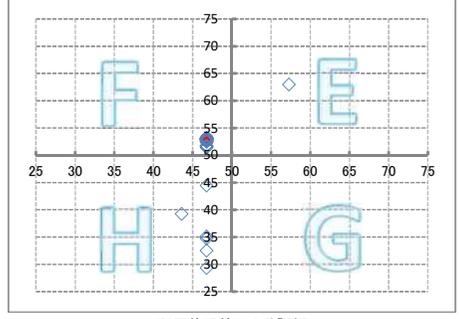
近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
その 他の 分類	23-001	天竜川駅自由通路	地域	0.0
	09-006	東部保健福祉センター(いきいきブラザ天竜川)	地域	0.4
	10-008	ふれあい交流センター青龍	地域	0.4
	14-043	浜松第20分団	コミュニティ	0.6
	14-008	東消防署	地域	0.6
	15-103	天竜中学校	生活	0.9
	07-026	和田っ子放課後児童会	生活	1.0
	15-021	和田小学校	生活	1.0

基本情報	リストNo	19-014	施設コード	05370	主管課	土木部中央土木整備事務所			
	施設名	天竜川駅南口自転車等駐車場			所管課	土木部中央土木整備事務所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	安全で快適に移動できる道路空間の創出							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		JR天竜川駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため							
		主な業務内容	自転車駐車場の維持管理						
		主な利用者	JR天竜川駅を利用する通勤通学者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保している						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	市街地化が進行し利用者は増える傾向が予想される						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業②	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業③	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業④	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
—			2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	119	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
<p>※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】				
<p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い                  B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある                  C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある                  D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】				
<p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い                  F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある                  G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある                  H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	令和元年7月竣工のため、設備等に関して大きな課題は見られない。			
対応策	今後、設備等の計画的な更新が必要になる。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—	—	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	統廃合	—	—	
民活導入	複合化	—	—	
	広域化	—	—	
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。			



基本情報	リストNo	19-015	施設コード	00066	主管課	土木部中央土木整備事務所			
	施設名	さぎの宮駅自転車等駐車場			所管課	土木部中央土木整備事務所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全で快適に移動できる道路空間の創出							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		遠州鉄道さぎの宮駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため							
		主な業務内容	自転車駐車場の維持管理						
		主な利用者	遠州鉄道さぎの宮駅を利用する通勤通学者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保している						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		市街地化が進行し利用者は増える傾向が予想される						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業②		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業③		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業④		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	158	137	2,829	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	照明のLED化は完了したが築後約45年が経過し施設の老朽化が進んでいる。		
対応策	修繕等で特に老朽化した部分を随時補修を行い施設の長寿命化を図っていく必要がある。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。		



基本情報	リストNo	19-016	施設コード	02455	主管課	土木部中央土木整備事務所			
	施設名	舞阪駅南自転車等駐車場			所管課	土木部中央土木整備事務所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全で快適に移動できる道路空間の創出							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		自転車等を利用する市民の利便に資するため設置する。							
		主な業務内容	駐車場						
		主な利用者	通勤・通学・買物等のために自転車等を利用する市民等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		していない。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化が進んでおり、特に通学者のニーズが減少していく可能性がある。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業②		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業③		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業④		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	159	821	903	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価

↑前年収支比率、施設1あたりの市食目標等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い  
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある  
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある  
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い  
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある  
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある  
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	平成17年に築造されており、施設の老朽化による故障が増えている。
対応策	自転車ラックの故障箇所など随時修繕していく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	—	
	広域化	—	

民活導入

—

個別方針

当面適切な維持管理に努める。

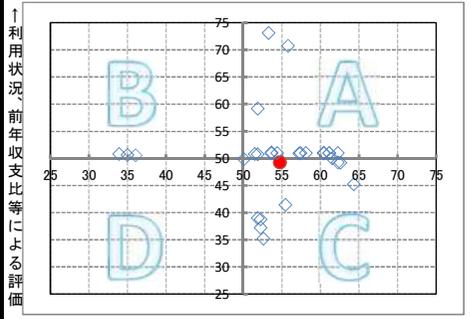
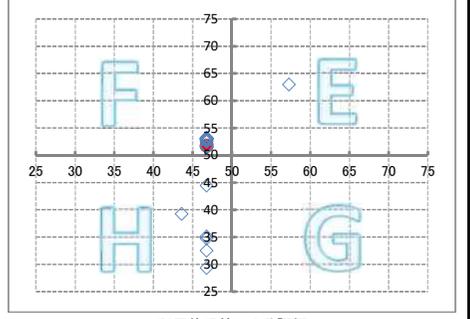


基本情報	リストNo	19-017	施設コード	02976	主管課	土木部中央土木整備事務所			
	施設名	舞阪駅北自転車等駐車場			所管課	土木部中央土木整備事務所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	安全で快適に移動できる道路空間の創出							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		自転車等を利用する市民の利便に資するために設置する。							
		主な業務内容	駐車場						
		主な利用者	通勤・通学・買物等のために自転車等を利用する市民等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	していない。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	少子高齢化が進んでおり、特に通学者のニーズが減少していく可能性がある。						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
	事業②	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
	事業③	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
	事業④	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	135	1,093	1,280	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					
			<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>	<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い                  B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある                  C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある                  D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い                  F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある                  G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある                  H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		
施設に関する課題等(ハード面から)					
課題	平成18年に築造されており、施設の老朽化による故障が増えている。				
対応策	自転車ラックの故障箇所など随時修繕していく。				
今後の方針					
見直し方針	方向性	該当	備考欄		
	廃止	—	—		
	民間移管	—	—		
	管理主体変更	—	—		
	非保有	—	—		
	統廃合	—	—		
	複合化	—	—		
	広域化	—	—		
民活導入	—				
個別方針	当面適切な維持管理に努める。				

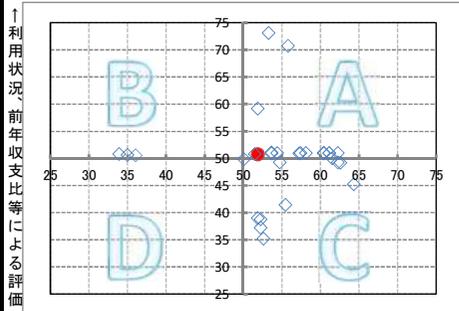
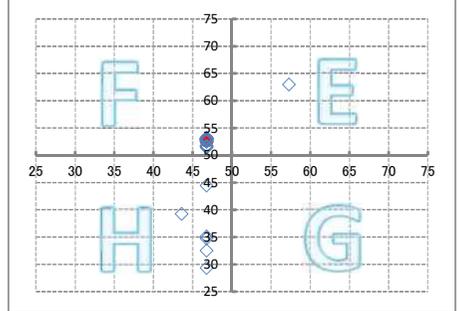


基本情報	リストNo	19-018	施設コード	05241	主管課	—			
	施設名	金指駅駐輪場			所管課	浜名区・北行政センター			
施設運営分析	複合施設	—							
	関連政策名	多様な暮らしに対応した公共交通の確保							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		天竜浜名湖鉄道金指駅を利用する市民等のため、駐輪スペースを設置し、交通の利便性を向上させる。							
		主な業務内容	駐輪場						
		主な利用者	通勤・通学等で利用する市民他						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	通勤・通学等で利用する方がいるため、需要が確保されている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	少子化等で通学による利用者が減少する可能性はあるが、今後も一定の需要はあると予測する。						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業②	—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業③	—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業④	—			2023	—	—	—	
		—			2022	—	—	—	
—			2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
				
<p>※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】				
<p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い                  B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある                  C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある                  D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】				
<p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い                  F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある                  G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある                  H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	平成9年度に建設されたため、施設の老朽化が進んでいる。			
対応策	故障箇所があれば必要に応じて随時修繕を行う。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—	—	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	統廃合	—	—	
	複合化	—	—	
	広域化	—	—	
民活導入	—			
個別方針	当面適切な維持管理に努める。			



基本情報	リストNo	19-019	施設コード	01280	主管課	土木部浜名土木整備事務所			
	施設名	小林駅自転車駐車場			所管課	土木部浜名土木整備事務所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	災害に強く、安全で快適な社会基盤の構築と強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		遠州鉄道小林駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため。							
		主な業務内容	自転車駐車場の維持管理						
		主な利用者	遠州鉄道小林駅を利用する通勤通学者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の需要があると思われる						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	329	283	624	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
 <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>利用状況等による評価→</p>					
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い                  B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある                  C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある                  D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い                  F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある                  G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある                  H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	照明のLED化は完了しているが、施設自体の老朽化が進んでいる。						
対応策	修繕等で特に老朽化した部分を随時補修を行い施設の長寿命化を図っていく必要がある。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—	—				
	民間移管	—	—				
	管理主体変更	—	—				
	非保有	—	—				
	統廃合	—	—				
	複合化	—	—				
	広域化	—	—				
民活導入	長期的には区内8箇所の駐輪場の整理・指導業務の委託を考えていく必要がある。						
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。						

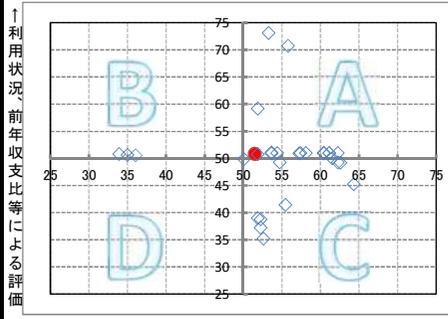
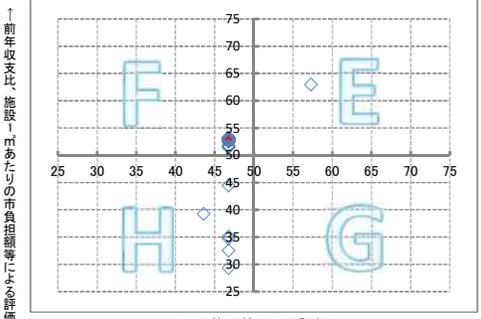


基本情報	リストNo	19-020	施設コード	02384	主管課	土木部浜名土木整備事務所			
	施設名	浜北駅自転車駐車場			所管課	土木部浜名土木整備事務所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	災害に強く、安全で快適な社会基盤の構築と強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		遠州鉄道浜北駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため。							
		主な業務内容	自転車駐車場の維持管理						
		主な利用者	遠州鉄道浜北駅を利用する通勤通学者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の需要があると思われる						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業②		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業③		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業④		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	—		2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	123	170	217	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>→前年収支比率、施設1人当たりの市食租額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	設備等に大きな課題は見られない。		
対応策	今後、設備等の計画的な更新が必要になる。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	長期的には区内8箇所の駐輪場の整理・指導業務の委託を考えていく必要がある。		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。		

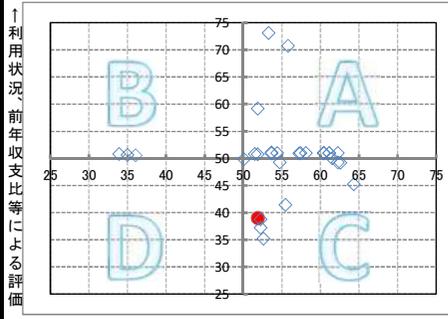
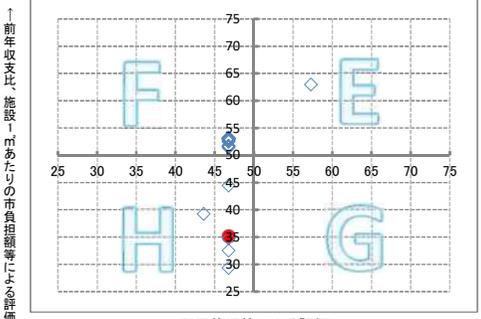


基本情報	リストNo	19-021	施設コード	01248	主管課	土木部浜名土木整備事務所			
	施設名	小松駅自転車駐車場			所管課	土木部浜名土木整備事務所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	災害に強く、安全で快適な社会基盤の構築と強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		遠州鉄道小松駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため。							
		主な業務内容	自転車駐車場の維持管理						
		主な利用者	遠州鉄道小松駅を利用する通勤通学者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の需要があると思われる						
	特記事項		—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	事業②	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	事業③	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	事業④	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	234	196	282	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
 <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>利用状況等による評価→</p>					
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い                  B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある                  C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある                  D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い                  F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある                  G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある                  H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	照明のLED化は完了しているが、施設自体の老朽化が進んでいる。						
対応策	修繕等で特に老朽化した部分を随時補修を行い施設の長寿命化を図っていく必要がある。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—	—				
	民間移管	—	—				
	管理主体変更	—	—				
	非保有	—	—				
	統廃合	—	—				
	複合化	—	—				
	広域化	—	—				
民活導入	長期的には区内8箇所の駐輪場の整理・指導業務の委託を考えていく必要がある。						
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。						



基本情報	リストNo	19-022	施設コード	01154	主管課	土木部浜名土木整備事務所			
	施設名	芝本駅自転車駐車場			所管課	土木部浜名土木整備事務所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	災害に強く、安全で快適な社会基盤の構築と強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		遠州鉄道芝本駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため。							
		主な業務内容	自転車駐車場の維持管理						
		主な利用者	遠州鉄道芝本駅を利用する通勤通学者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	今後も一定の需要があると思われる						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況				
	事業①	—	2024	0	0	0	0		
			2023	0	0	0	0		
			2022	—	—	—	—		
	事業②	—	2024	0	0	0	0		
			2023	0	0	0	0		
			2022	—	—	—	—		
	事業③	—	2024	0	0	0	0		
			2023	0	0	0	0		
			2022	—	—	—	—		
	事業④	—	2024	0	0	0	0		
			2023	0	0	0	0		
			2022	—	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	9,154	146	362	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
 <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>利用状況等による評価→</p>					
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い                  B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある                  C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある                  D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い                  F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある                  G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある                  H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	照明のLED化は完了しているが、施設自体の老朽化が進んでいる。						
対応策	修繕等で特に老朽化した部分を随時補修を行い施設の長寿命化を図っていく必要がある。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—	—				
	民間移管	—	—				
	管理主体変更	—	—				
	非保有	—	—				
	統廃合	—	—				
	複合化	—	—				
	広域化	—	—				
民活導入	長期的には区内8箇所の駐輪場の整理・指導業務の委託を考えていく必要がある。						
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。						



基本情報	リストNo	19-023	施設コード	00472	主管課	土木部浜名土木整備事務所			
	施設名	岩水寺駅西自転車駐車場			所管課	土木部浜名土木整備事務所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	災害に強く、安全で快適な社会基盤の構築と強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		遠州鉄道岩水寺駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため。							
		主な業務内容	自転車駐車場の維持管理						
		主な利用者	遠州鉄道岩水寺駅を利用する通勤通学者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の需要があると思われる						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業②		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業③		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業④		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	8,930	114	140	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>	
			<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p>
供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)		<p>↑前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い                  B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある                  C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある                  D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い                  F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある                  G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある                  H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	照明のLED化は完了しているが、施設自体の老朽化が進んでいる部分もある。		
対応策	修繕等で特に老朽化した部分を随時補修を行い施設の長寿命化を図っていく必要がある。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
複合化	—	—	
広域化	—	—	
民活導入	長期的には区内8箇所の駐輪場の整理・指導業務の委託を考えていく必要がある。		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。		

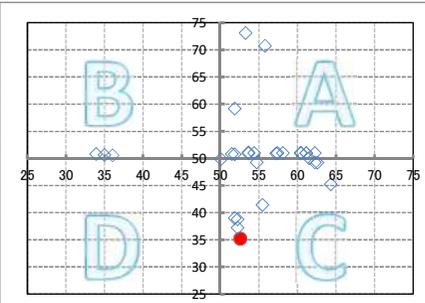
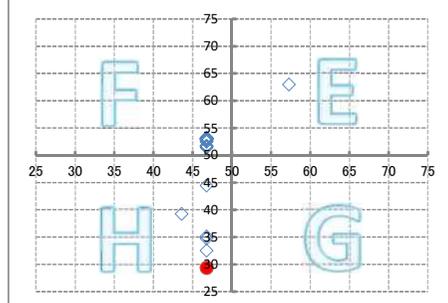


基本情報	リストNo	19-024	施設コード	04693	主管課	土木部浜名土木整備事務所			
	施設名	岩水寺駅東自転車駐車場			所管課	土木部浜名土木整備事務所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	災害に強く、安全で快適な社会基盤の構築と強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		遠州鉄道岩水寺駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため。							
		主な業務内容	自転車駐車場の維持管理						
		主な利用者	遠州鉄道岩水寺駅を利用する通勤通学者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は確保されている						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の需要があると思われる						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業②		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業③		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
事業④		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
	—			2024	0	0	0		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
	参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		行政コスト/面積(円)	91	81	162	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
		施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
1日当たり利用者(人)		—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
図書貸出率(%)		—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)		—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	施設に特に問題は無いが、将来的には電気料の削減が必要であると思われる。		
対応策	修繕等で特に老朽化した部分を随時補修を行い施設の長寿命化を図っていく必要がある。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	長期的には区内8箇所の駐輪場の整理・指導業務の委託を考えていく必要がある。		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。		

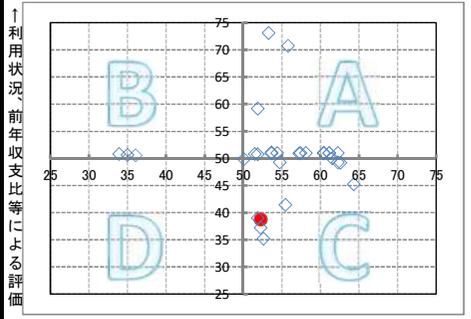
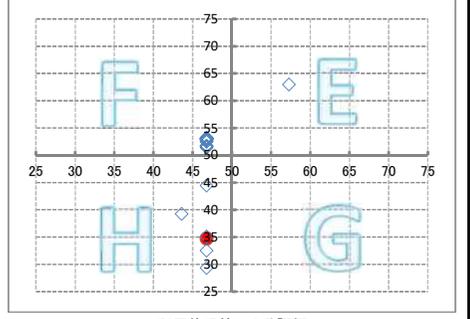


基本情報	リストNo	19-025	施設コード	02000	主管課	土木部浜名土木整備事務所			
	施設名	天竜浜名湖線岩水寺駅自転車駐車場			所管課	土木部浜名土木整備事務所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	災害に強く、安全で快適な社会基盤の構築と強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		天竜浜名湖鉄道岩水寺駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため。							
		主な業務内容	自転車駐車場の維持管理						
		主な利用者	天竜浜名湖鉄道岩水寺駅を利用する通勤通学者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	今後も一定の需要があると思われる						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業②	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業③	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業④	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
—			2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	11,255	131	150	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
				
<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>→前年収支比率、施設1円あたりの市食担額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い                  B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある                  C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある                  D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p> <p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い                  F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある                  G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある                  H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	施設の老朽化が進んでいる。			
対応策	修繕等で特に老朽化した部分を随時補修を行い施設の長寿命化を図っていく必要がある。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—	—	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	統廃合	—	—	
	複合化	—	—	
	広域化	—	—	
民活導入	長期的には区内8箇所の駐輪場の整理・指導業務の委託を考えていく必要がある。			
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。			

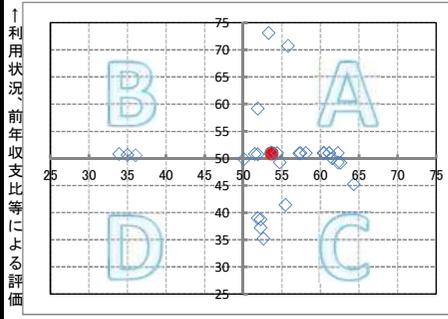
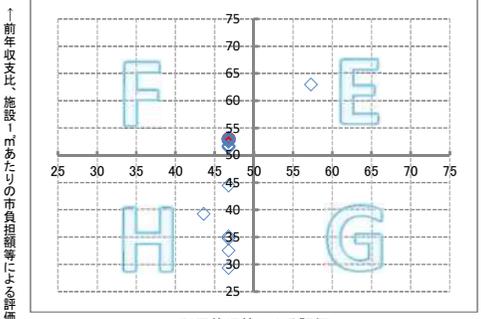


基本情報	リストNo	19-026	施設コード	02002	主管課	土木部浜名土木整備事務所			
	施設名	天竜浜名湖線宮口駅自転車駐車場			所管課	土木部浜名土木整備事務所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	災害に強く、安全で快適な社会基盤の構築と強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		天竜浜名湖線宮口駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため。							
		主な業務内容	自転車駐車場の維持管理						
		主な利用者	天竜浜名湖線宮口駅を利用する通勤通学者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	今後も一定の需要があると思われる						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
	事業②	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
	事業③	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業④	—			2024	0	0	0		
	—			2023	0	0	0		
	—			2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	8,038	116	137	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
				
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い                  B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある                  C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある                  D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い                  F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある                  G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある                  H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	施設の老朽化が進んでいる。			
対応策	修繕等で特に老朽化した部分を随時補修を行い施設の長寿命化を図っていく必要がある。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—		
	民間移管	—		
	管理主体変更	—		
	非保有	—		
	統廃合	—		
	複合化	—		
	広域化	—		
民活導入	長期的には区内8箇所の駐輪場の整理・指導業務の委託を考えていく必要がある。			
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。			

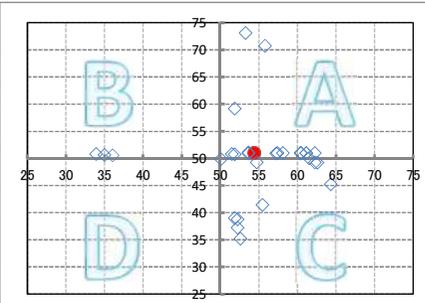
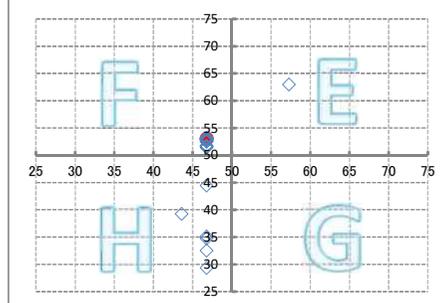


基本情報	リストNo	19-027	施設コード	01927	主管課	土木部天竜土木整備事務所			
	施設名	二俣本町駅自転車等駐車場			所管課	土木部天竜土木整備事務所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全で快適に移動できる道路空間の創出							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		天竜浜名湖鉄道利用者のための駐輪場施設							
		主な業務内容	駐輪場						
		主な利用者	天竜浜名湖鉄道利用者(高校生等)						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		天竜浜名湖鉄道、二俣本町駅を利用する学生は以前とあまり変わらない。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子化により利用者は減少する可能性があるが必要性は変わりないと予想する。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	347	13,472	347	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たり利用者(人)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	築30年のため老朽化が進んでいる		
対応策	定期的に点検し、必要なメンテナンスを行う		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。		

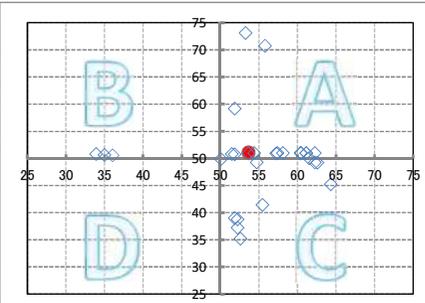
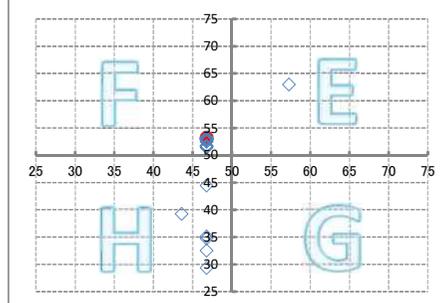


基本情報	リストNo	19-028	施設コード	01926	主管課	土木部天竜土木整備事務所			
	施設名	天竜二俣駅前自転車等駐車場			所管課	土木部天竜土木整備事務所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全で快適に移動できる道路空間の創出							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		天竜浜名湖鉄道利用者のための駐輪場施設							
		主な業務内容	駐輪場						
		主な利用者	天竜浜名湖鉄道利用者(高校生等)						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		天竜浜名湖鉄道、天竜二俣駅を利用する学生は以前とあまり変わらない。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子化により利用者は減少する可能性があるが必要性は変わりないと予想する。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業②		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業③		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業④		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	114	1,898	123	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>→前年収支比率、施設1人当たりの市食振替額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	築28年のため老朽化が進んでいる		
対応策	定期的に点検し、必要なメンテナンスを行う		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。		



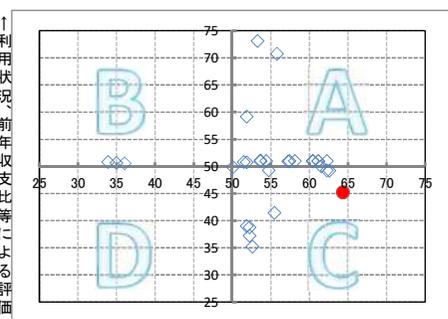
基本情報	リストNo	19-029	施設コード	01925	主管課	土木部天竜土木整備事務所			
	施設名	西鹿島駅西自転車等駐車場			所管課	土木部天竜土木整備事務所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全で快適に移動できる道路空間の創出							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		天竜浜名湖鉄道及び遠鉄西鹿島線利用者のための駐輪場施設							
		主な業務内容	駐輪場						
		主な利用者	天竜浜名湖鉄道及び遠鉄西鹿島線利用者(高校生等)						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		天竜浜名湖鉄道、遠鉄西鹿島線の西鹿島駅を利用する学生は多い。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も利用者は多く必要性は高いと予想する。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業②		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業③		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
		—		2024	0	0	0		
事業④		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	—		2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	0	11,310	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>→前年収支比率、施設1戸あたりの市食担額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	築30年のため老朽化が進んでいる		
対応策	定期的に点検し、必要なメンテナンスを行う		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。		



基本情報	リストNo	19-030	施設コード	01491	主管課	土木部天竜土木整備事務所			
	施設名	水窪駅前自転車等駐車場			所管課	土木部天竜土木整備事務所			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	安全で快適に移動できる道路空間の創出							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		JR飯田線利用者のための駐輪場施設							
		主な業務内容	駐輪場						
		主な利用者	飯田線利用者(高校生等)						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		過疎化、少子化により利用者が減少傾向にある						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		更に利用者の減少を予想						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
	—		2023	0	0	0			
	—		2022	—	—	—			
事業③	—		2024	0	0	0			
	—		2023	0	0	0			
	—		2022	—	—	—			
事業④	—		2024	0	0	0			
	—		2023	0	0	0			
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	11,697	11,697	11,697	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

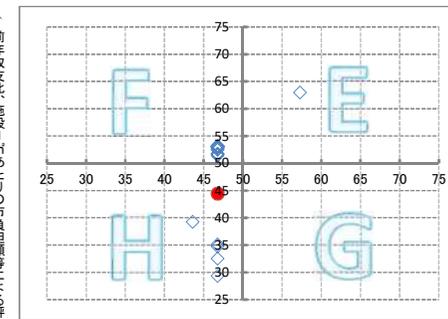
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)



建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)



利用状況等による評価→

↑ 利用状況、前年収支比率等による評価

↑ 前年収支比率、施設1戸あたりの市食負担額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い  
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある  
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある  
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い  
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある  
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある  
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)	
課題	特になし
対応策	特になし

今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。		